

平成20年 8月28日

各位

会社名 荒川化学工業株式会社  
本社所在地 大阪市中央区平野町1丁目3番7号  
代表者名 取締役社長 末村 長弘  
(コード番号 4968 東証第一部、大証第一部)  
問合せ先 取締役経営企画室長 真鍋 好輝  
TEL (06) 6209-8500 (代表)

## 中国における生産拠点設立のお知らせ

当社は、拡大を続ける中国市場での事業展開を推進するため、中国広西壮族自治区梧州市外向型工業園區に工業用樹脂を製造する生産拠点の設立を決定したことをお知らせいたします。

### 1. 生産拠点設立の経緯

当社は第1次中期5ヵ年経営計画（平成15年4月～平成20年3月）におきまして、国際展開の一環として中国における市場開拓を推進してまいりました。また、第2次中期5ヵ年経営計画（平成20年4月～平成25年3月）におきましても、伸長著しいアジアを中心とした海外展開を推進しております。

中国は当社主要原料であるガムロジンの世界最大の産地でもあり、また近年は急速な経済成長にともないロジン関連化学製品（製紙用薬品、印刷インキ・塗料用樹脂、粘着・接着剤用樹脂、合成ゴム重合用乳化剤等）の需要も急増しております。当社ではこれまでに、平成7年（1995）に中国の梧州市、香港、翌平成8年には廈門市にそれぞれ現地法人を設立。さらに平成16年（2004）には、上海近郊の南通市に製紙用薬品の製造を中心とする生産拠点として南通荒川化学工業有限公司を設立、また、中国におけるより安定的なロジンの確保と生松脂からロジンおよびロジン誘導体までを一貫生産することによる効率化と品質の向上を目的に、梧州市に広西荒川化学工業有限公司を設立するなど、中国における市場開拓を積極的に推進してまいりました。

このたび、中国国内での需要増加に対応すべく、梧州市工業園區管理委員会との基本合意による「協議書」を締結し、生産拠点設立計画をスタートいたしました。

### 2. 生産拠点設立計画の概要

新会社として広西梧州荒川化学工業有限公司（仮称）を設立して梧州市外向型工業園區内に生産設備を建設し、平成22年中頃までには製造・販売を開始する予定であります。

顧客ニーズに的確に応えた粘着・接着剤用樹脂等の供給を通し、中国産業の発展に寄与するため、中国内の関係会社との連携をはかりながら万全の体制で計画を推進してまいります。

名称	広西梧州荒川化学工業有限公司（仮称）
場所	中国広西壮族自治区梧州市外向型工業園区
面積	約2万m <sup>2</sup>
登録資本	約600万米ドル
資本構成	当社100%出資
生産品目	工業用樹脂（粘着・接着剤用樹脂など）
生産量	約7千トン／年
合意相手	中国広西梧州市工業園区管理委員会
合意の性格	基本合意（本日「協議書」を締結）

以上

[参考資料]

≪荒川化学グループ国際展開の歩み≫

明治

9年11月(1876) 荒川政七が大阪市東区伏見町2丁目に生薬商を開業

昭和

6年 1月(1931) 合資会社荒川商店に改組

18年11月(1943) 荒川林産化学合資会社に改称

31年 9月(1956) 荒川林産化学工業株式会社に改組

42年 5月(1967) 天立化学工業股份有限公司（現、台湾荒川化学工業股份有限公司）を設立

43年 5月(1968) 台北駐在員事務所を開設

52年 4月(1977) 荒川化学工業株式会社に改称

57年 5月(1982) ARAKAWA CHEMICAL (USA) INC. を設立

平成

7年 6月(1995) 梧州荒川化学工業有限公司を設立

7年 7月(1995) ARAKAWA CHEMICAL (THAILAND) LTD. を設立

7年10月(1995) 香港荒川化学有限公司を設立

8年 8月(1996) 厦門荒川化学工業有限公司を設立

10年11月(1998) ARAKAWA Europe GmbHを設立

15年11月(2003) 上海駐在員事務所を開設

16年 4月(2004) 南通荒川化学工業有限公司を設立

16年 6月(2004) 広西荒川化学工業有限公司を設立